



Q. 次の絵を見て、あとの問題に挑戦しよう。



① 平氏の大将であるこの人物の名前を答えよう。

② 次の文章の（ ）をうめてみよう。

武士としてはじめて（ ）となった絵の人物は中国（宋）との貿易をすすめるために、兵庫の港「大輪田泊^{おおわだのとまり}」を整備した。

その後、貴族やほかの武士の間で平氏に対する不満が高まった。源氏のかしらである（ ）は、関東地方の武士と協力して平氏を倒す兵を挙げた。

「大輪田泊^{おおわだのとまり}」はやがて（ ）とよばれるようになり、国内外を問わず多くの船が行き交う港に発展していった。

年 組 番

③ 源氏との争乱の末、平氏が1185年に滅亡^{めつぼう}に追い込まれた場所が現在の山口県にある。何というところか、答えよう。

④ 絵の人物は、政治の中心を神戸のとある場所に移した。それはどこか、下の地図の①～③から選んでみよう。



⑤ 源氏との争乱は、およそ20回行われている。戦いを1つ選んで、内容やエピソードを自由に調べてみよう。

の戦い	内容やエピソードなど

⑥ 絵の人物はどのようにして、政治の権力をにぎったのか。理由を説明してみよう。